

## 第6回懇談会 平面計画案に関する主な意見

項目	内容
教室配置等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 廊下も子どもたちの学習や遊びが展開できる空間となっていることが望ましい。学年単位の廊下と教室がつながりながら、全体で教育できるようにすることがクラスター（学年単位のまとまり）の考えであり、授業展開も含めた配置案にするべき。</li> <li>• 様々な協働学習を行うため、ワークスペースの確保は重要。ワークスペースを校舎の東西に分け、四角に固まった中庭の形式にすることで、通風・採光の改善が図られる。</li> <li>• デッキ部分やワークスペースなど、子どもたちがちょっとした自分の居場所を見つけられるような空間の工夫が欲しい。</li> <li>• 外遊びに目を向ける観点からも1・2年生教室は1階がベターであるが、2階であれば直接校庭に出られるアクセス、階段があるといい。</li> <li>• 特別支援学級は、1・2年生との交流があるため、同じフロアに設けたい。</li> </ul>
特別教室等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 環八沿いであることと、騒音や光化学スモッグ対応で窓を閉めて使用することが考えられることから、体育館には冷暖房を必ずつけて欲しい。</li> <li>• 図書室に力を入れて欲しい。体育館と近接しない配置がよい。</li> </ul>
管理諸室等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校支援本部の事業で呼び寄せる講師の方の控室の役割もあるため、学校支援本部室が1階にあることが望ましい。PTA室とも近い方がよい。</li> </ul>
屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもたちの居場所になりうるので、4階プールの校庭に面した部分を屋根ではなく、ウッドデッキなどにしたらよい。</li> <li>• おやじの会が天体観測を行っているので、屋上部分の工夫を期待したい。</li> </ul>
外構等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 校庭から発生する音を軽減するために、敷地北側の植栽は1列でなく、2列にして樹木を植えると音が柔らかくなると思われるので、配慮をした方がよい。</li> <li>• 学童クラブ西側の小スペースに花を植えるなどの活用が期待できる。</li> <li>• 東門近くの大きなけやきの木、2本は残して欲しい。</li> </ul>
学童クラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放課後に学童の子どもが体育館に行きやすい位置に階段を設けるなど、階段の位置及びエレベーターの位置について検討した方がよい。</li> <li>• 校庭へのアクセスや外遊びへの意識向上から、学童クラブが校庭に面していることはよいことだ。</li> <li>• 学童クラブは学校と違った居場所。学校部分と内装や配色を変える工夫をするなど、子どもの気持ちを切り換えられる空間づくりを検討して欲しい。</li> </ul>